



今年も大成功!! 「もちつき集会」



12月9日(火)に今年度の食農教育の集大成ともいえる「もちつき集会」を実施し、来賓、保護者、地域の方々、保育所の皆さん、メディアの関係者、そして児童と職員、総勢85名で今年度のもちを味わいました。もちつきでは、小学生と保育所の子もたちが1人10回ずつ交代で杵を振り下ろし、一度つくたびに、歓声とシャッターを切る音、そしてつく回数を数える声が、会場に響き渡りました。

もちがつき上がると、老人クラブの「もちの先生」からまるめ方や味付けの仕方、もちであんこを包むやり方などを教えていただきました。三世代がしっかりと結びついた素晴らしい集会でした。

食べるだけでなく、会場の皆さんの前で、子どもたちが今年度の体験学習のまとめを発表しました。校内研究の成果も生かし、今年はICT機器を用いて発表を行いました。子どもたちは、自分たちがかわってきた様子や役割、観察データなどを、写真やグラフなどで視覚に訴えながらわかりやすく伝えていました。また、全員がしっかりとした声で説明する姿から、常に体験を言語化する学習活動の成果を見ることができました。





高学年は「情報モラル」についてみんなで考えました。視覚に訴える動画が道徳的価値の理解に効果的でした。

赤い羽根共同募金

12月5日(金)に、赤い羽根共同募金6,573円を、児童会三役より幕別町社会福祉協議会の方にお渡ししました。「困っている方のために役立ててほしい。」という思いを込めて渡していました。ご協力大変ありがとうございました。

道徳もICTで考えやすく 12/3(水)参観日より

中学年は「家族」について考えました。資料の挿絵をモニターに映すと、集中力が高まりました。



PTA親子ミニ運動会

11月29日(土)に、PTA 体育部が中心になり、親子ミニ運動会が行われました。紅白の2組にわかれ、4種目で競い合いました。「巨大オセロ」「スリッパリレー」「空き缶積み」「かごにホイホイ」と趣向を凝らした種目が展開され、珍プレーに子どもも、大人も、大笑いで、あっという間に楽しい1時間半が過ぎました。勝っても負けても楽しさが込み上げてきて、子どもたちもお父さん・お母さん方もニコニコ顔でした。このミニ運動会は、学校と家庭をつなぐ素敵な取組として、今後も続けて行きたいと思います。



「巨大オセロ」をひっくり返せ!!



「かごにホイホイ」

紙飛行機がかごに入ると30点!!



選手宣誓!!!

「スリッパリレー」



慎重にかつ大胆に「空き缶積み」